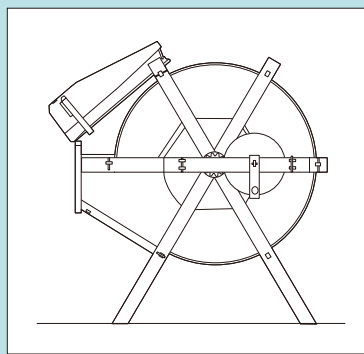
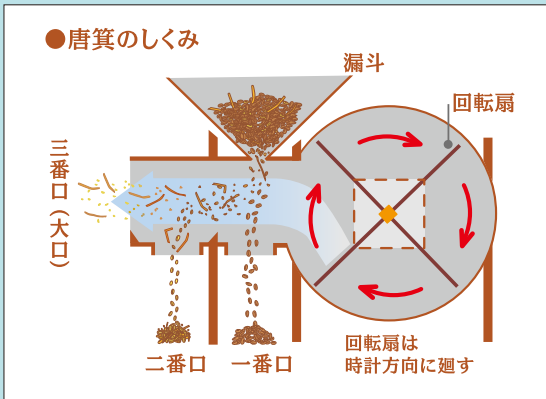


# 大唐箕<sup>50</sup>展

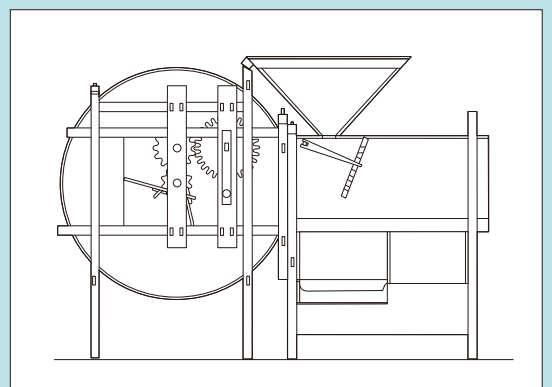
## ●唐箕(とうみ)選り分ける道具

唐箕は、風の力を利用して穀物を精選する農具で、主に稲作作業で用いられた道具です。脱穀した稲粃を粉とワラズやゴミ、実のついていない秕(空粃)とを選別したり、精米して玄米と粃殻が混ざったものから、粃殻を取り除くときなどに用いられました。

上部に置かれた漏斗から精選したい穀物を、落下量調整装置を操りながら流し込み、把手を廻して回転扇を操作し風を送ると、穀物が起こされた風にあおられて重い実の詰まった穀物は漏斗の下にある「一番口」から、軽い屑米などはその次の「二番口」から排出され、それより軽いワラズやゴミなどは大きな口のあいた「三番口」(大口)から出てきます。



●奥三河地方から南信にかけて用いられた通称「半唐箕」「X脚唐箕」と称されている、選別部のない送風部だけの唐箕。



●西三河地方にみられる、送風部と選別部が分離でき、なおかつ、向かって左側に送風胴がある型式のもの。

### ■唐箕の実演

「まわせ とうみ！  
とびだせ もみがら！！」

日時：平成 29 年 12 月 23 日 (土・祝)

①午前 10 時～

②午後 1 時 30 分～

参加費：無料 申込み：不要



### ■ギャラリートーク

日時：平成 30 年 1 月 27 日 (土)

午後 1 時 30 分～

平成 30 年 2 月 17 日 (土)

午後 1 時 30 分～

参加費：無料 申込み：不要

